

# 1. 評価結果概要表

## 【評価実施概要】

事業所番号	270301328		
法人名	社会福祉法人白銀会		
事業所名	グループホーム八戸グリーンハイツ		
所在地 (電話番号)	〒031-0822 青森県八戸市白銀町字沢向13番地1 (電話) 0178-32-4764		
評価機関名	社団法人青森県老人福祉協会		
所在地	〒030-0822 青森県青森市中央3丁目20-30 県民福祉プラザ3階		
訪問調査日	平成 19年 10月 3日	評価確定日	平成 19年 11月 22日

【情報提供票より】(平成 19年 9月 1日事業所記入)

### (1) 組織概要

開設年月日	昭和(平成) 14年 4月 22日		
ユニット数	1 ユニット	利用定員数計	9 人
職員数	9 人	常勤 7人, 非常勤 2人, 常勤換算	8.2人

### (2) 建物概要

建物構造	木造造り		
	1 階建ての	階 ~	1 階部分

### (3) 利用料金等(介護保険自己負担分を除く)

家賃(平均月額)	30,000 円	その他の経費(月額)	8,000 円
敷金	有( ) 円 (無)		
保証金の有無 (入居一時金含む)	有( ) 円	有りの場合 償却の有無	有 / 無
食材料費	朝食	円	昼食 円
	夕食	円	おやつ 円
	または1日当たり 900円		

### (4) 利用者の概要( 9月 1日現在)

利用者人数	9 名	男性 2 名	女性 7 名
要介護1	2 名	要介護2	名
要介護3	1 名	要介護4	6 名
要介護5	名	要支援2	名
年齢 平均	86 歳	最低	79 歳
		最高	99 歳

### (5) 協力医療機関

協力医療機関名	医療法人 謙昌会 総合リハビリ美保野病院
---------	----------------------

## 【外部評価で確認されたこの事業所の特徴】

ホームの敷地には、デイサービスセンター・ケアハウス・生活支援ハウスがある。ホームの前庭で、食事や団らんする機会が日常的にあり、敷地内の施設を利用している地域の方々が、気軽にたずねて来る。小学校に認知症に関する絵本の読み聞かせに出向いたり、地域の清掃活動に入居者・職員共に参加する等地域との交流を図りながら、認知症ケアの普及に努めている。入居者やスタッフの穏やかでこやかな表情から、スタッフが入居者一人ひとりを大切に思い、共に支えあいながら一緒に生活している様子が強く伝わってくる。緊急時や感染症等に関するマニュアルは、職員が利用しやすいよう工夫されている。

## 【重点項目への取り組み状況】

重点項目	前回評価での主な改善課題とその後の取り組み、改善状況(関連項目:外部4)
	法人理念に基づくホーム独自の理念を、運営推進会議等で伝えと共に、利用者・家族・訪問者への周知に繋がるようホームの玄関に掲示されている。
重点項目	今回の自己評価に対する取り組み状況(関連項目:外部4)
	スタッフ全員で自己評価に取り組み、ケアの振り返りと見直しの機会とし、ケアの向上と自己啓発に繋がるよう努力されている。そして、これらの取り組みと共に、外部評価等を通じ改善に向けた取り組みがなされている。
重点項目	運営推進会議の主な討議内容及びそれを活かした取り組み(関連項目:外部4, 5, 6)
	サービスの向上に向け、家族や地域の方々と検討し、その取り組みや結果について報告している。また、日ごろ誇りを持って行っている、ケアや地域密着型サービスとしての取り組みを報告し、ホームの役割や認知症について理解・周知してもらおう場として活用している。
重点項目	家族の意見、苦情、不安への対応方法・運営への反映(関連項目:外部10, 11)
	行事や運営推進会議、訪問時等、機会ある度に意見や要望を聞かせていただけるよう働きかけており、何時でも話しやすい雰囲気作りにも配慮している。出された意見に対しては、迅速・真剣・丁寧、解決に向けて取り組んでいる。
重点項目	日常生活における地域との連携(関連項目:外部3)
	近隣の方々とのふれ合いや、地域活動への参加を、入居者とスタッフが一緒に楽しみながら行えるよう工夫している。

## 2. 評価結果(詳細)

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
<b>. 理念に基づく運営</b>					
<b>1. 理念と共有</b>					
1	1	地域密着型サービスとしての理念 地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげている	これまでの「家庭的な環境の下で」に対する理念に加え「地域の一員として暮らしていく支援」が取り込まれた理念が作りあげられている。		
2	2	理念の共有と日々の取り組み 管理者と職員は、理念を共有し、理念の実践に向けて日々取り組んでいる	管理者と職員は、理念を共有している。理念に基づいた個人目標を毎月掲げる等、スタッフそれぞれが理念の実践に向けて取り組む努力がなされている。		
<b>2. 地域との支えあい</b>					
3	4	隣近所、地域とのつきあい及び地域貢献 管理者や職員は、隣近所の人と気軽に声をかけあったり、気軽に立ち寄ってもらえるような日常的なつきあいができるよう努めている。事業所は地域の一員として、自治会、老人会、行事等、地域活動に参加し、地元の人々と交流することに努めている。また、地域の高齢者等の暮らしに役立つことがないか話し合い、取り組んでいる。担当職員はキャラバンメイトになるなど、地域の認知症普及活動に参加している。	近隣の方々と日常的なつきあいができるように、ホームの様子を伝える等して、認知症について理解してもらえるよう努めている。近所の子供たちが訪ねてきたり、敷地内の施設を利用されている方々と気軽に声をかけあっている。また、地域の行事にも積極的に参加し、住民の方との交流が図られている。		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
<b>3. 理念を実践するための制度の理解と活用</b>					
4	5	<p>評価の意義の理解と活用</p> <p>運営者、管理者、職員は、自己評価及び外部評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる</p>	<p>自己評価は全員で行い、ケアの振り返りと見直しの機会にしている。また、外部評価の結果を運営推進会議等で報告・検討し、改善にむけた取り組みがなされている。</p>		
5	6	<p>運営推進会議を活かした取り組み</p> <p>運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている</p>	<p>日ごろの様子を報告すると共に、ホームでの検討事項等があるときには報告し、家族や地域の方も一緒に話し合い、サービスに反映されるよう取り組まれている。</p>		<p>管理者は、入居者の生活の質の向上や、ホームの地域密着型サービスとしての役割のため、運営推進会議の意義が大きい事を十分理解している。会議の参加者にもそれを伝え、メンバーの参加意欲に反映される事を期待したい。</p>
6	7	<p>市町村との連携</p> <p>事業所は、市町村担当者と運営推進会議以外にも行き来する機会をつくり、運営や現場の実情等を積極的に伝える機会を作り、考え方や運営の実態を共有しながら、直面している運営やサービスの課題解決に向けて協議し、市町村とともにサービスの質の向上に取り組んでいる</p>	<p>運営推進会議の資料・報告書やホーム便りを毎回持参している。市町村担当者からは、地域活動への参加について助言をもらう等、ともにサービスの質の向上に取り組む関係をつくりあげている。</p>		
7	8	<p>権利擁護に関する制度の理解と活用</p> <p>管理者や職員は、地域福祉権利擁護事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、必要な人にはそれらを活用できるよう支援している</p>	<p>研修に参加する等して理解に努め、入居者の状況に応じて活用できるよう取り組みがなされている。</p>		
8	9	<p>虐待の防止の徹底</p> <p>管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内で虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている</p>	<p>外部・内部の研修に参加するほか、日々のケアの場面や、マスコミなどの報道による事例について意見交換の場を設ける等、虐待防止の徹底に努めている。</p>		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
<b>4. 理念を実践するための体制</b>					
9	10	<p>契約に関する説明と納得</p> <p>契約を結んだり解約をする際は、利用者や家族等の不安、疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている</p>	<p>重要事項を、わかりやすい言葉で丁寧に、相手が理解できたか確認しながら説明し、本人や家族の理解・納得が図られるよう努めている。</p>		
10	12	<p>家族等への報告</p> <p>事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び個々にあわせた報告をしている</p>	<p>毎月手紙や写真を送付し、生活の様子や健康状態、金銭について伝えるほか、家族の来訪時には直接伝えている。</p>		
11	13	<p>運営に関する家族等意見の反映</p> <p>家族等が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている</p>	<p>運営推進会議を通じて、何時でも意見や要望を言っただきたいことを伝え、来訪時には何でも話しやすい雰囲気をつくっている。出された意見や要望については、迅速・真剣・丁寧に解決に向け取り組まれている。</p>		
12	16	<p>職員の異動等による影響への配慮</p> <p>運営者は、利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている</p>	<p>職員の異動等による利用者への影響を考慮し、法人内スタッフは日ごろから交流の機会を持ち、顔なじみの関係を作り、利用者へのダメージを防ぐ配慮が為されている。新しいスタッフが採用された場合も、入居者の反応に十分注意を払い、無理のないケアがなされるよう配慮されている。</p>		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
<b>5. 人材の育成と支援</b>					
13	17	職員を育てる取り組み  運営者は、管理者や職員を段階に応じて育成するための計画をたて、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	法人内では研修委員による研修が開催されている。外部の研修へも受講できるよう機会をつくり、研修内容を報告する場を設けている。		
14	18	同業者との交流を通じた向上  運営者は、管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	管理者は地域の同業者との交流を図っており、サービスの質の向上・ネットワークづくりに努めている。		様々な取り組みを共有する事により、相互にサービスの質の向上が図られるよう、他グループホームへの見学や交換研修等、同業者との交流の機会が増やされる事を期待したい。
<b>.安心と信頼に向けた関係づくりと支援</b>					
<b>1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応</b>					
15	23	馴染みながらのサービス利用  本人が安心して、納得した上でサービスを利用するために、職員や他の利用者、場の雰囲気徐徐に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している	家族と協力し、入居前にホームに足を運んだり、スタッフと顔を合わせる機会をつくり、少しでも安心して入居できるよう配慮されている。		
16	24	本人と共に過ごし支えあう関係  職員は、本人を介護される一方の立場におかず、一緒に過ごしながらか喜怒哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている	共に暮らしを支えあう関係をつくりあげ、スタッフは生活の様々な場面で、入居者に助けられたり教わったりし、感謝の気持ちを常にあらわし、入居者が主役となれるよう工夫されている。		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
<p><b>・その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント</b></p> <p><b>1. 一人ひとりの把握</b></p>					
17	30	<p>思いや意向の把握</p> <p>一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している</p>	<p>利用者との関りを通じて、言葉や表情、行動等の観察よりその真意を推し測ったりし、より良いケアに繋がるよう取り組まれている。</p>		
<p><b>2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し</b></p>					
18	33	<p>チームでつくる利用者本位の介護計画</p> <p>本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映した介護計画を作成している</p>	<p>日ごろの関りの中で、本人の思いや家族の要望を引き出し、チームで検討を重ね、ケアプランに反映できるよう取り組まれている。</p>		
19	34	<p>現状に即した介護計画の見直し</p> <p>介護計画の期間に応じて見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している</p>	<p>入居者の状態や想いの変化、本人・家族の要望に応じて、常に本人の状況にあったサービスができるよう取り組まれている。</p>		
<p><b>3. 多機能性を活かした柔軟な支援</b></p>					
20	36	<p>事業所の多機能性を活かした支援</p> <p>本人や家族の状況、その時々々の要望に応じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な支援をしている</p>	<p>本人・家族の状況に応じ、通院や個別の外出等柔軟な支援に努めている。</p>		


外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
<b>4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働</b>					
21	40	<p>かかりつけ医の受診支援</p> <p>本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している</p>	<p>本人がなじみの医師による継続的な医療を受けられるよう支援しており、それが困難な場合でも、本人・家族の希望により決定し、適切な医療を受けられるよう努めている。</p>		
22	44	<p>重度化や終末期に向けた方針の共有</p> <p>重度化した場合や終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびにかかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している</p>	<p>入居時から本人・家族の考えを確認し、状況の変化に伴う考えの変化を見逃さないよう話し合いをしている。主治医とも折りに触れ話し合い、方針の共有がなされている。</p>		
<b>. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援</b>					
<b>1. その人らしい暮らしの支援</b>					
<b>(1) 一人ひとりの尊重</b>					
23	47	<p>プライバシーの確保の徹底</p> <p>一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応、記録等の個人情報の取り扱いをしていない</p>	<p>職員は、一人ひとりの尊厳を守る事が大切であることを認識しており、入居者同士もお互いを認め合えるような関係がつけられるよう支援されている。</p>		
24	49	<p>日々のその人らしい暮らし</p> <p>職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している</p>	<p>時間で区切ったスケジュールはなく、入居者が、その日をどう過ごしたいかを引き出し、一人ひとりが主体的に過ごせるよう支援されている。</p>		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
(2)その人らしい暮らしを続けるための基本的な生活の支援					
25	51	<p>食事を楽しむことのできる支援</p> <p>食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、可能な場合は利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている</p>	<p>買い物・調理・食事・片付けを一緒に行い、旬の食材を取り入れることにより、下ごしらえの知恵を引き出す等、「食」に関する行為を大切にする支援がなされている。</p>		
26	54	<p>入浴を楽しむことができる支援</p> <p>曜日や時間帯を職員の都合で決めてしまわずに、一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、入浴を楽しめるように支援している</p>	<p>曜日や回数等の目安は決めてあるが、入居者の希望があれば対応できるよう、併設施設の利用等も含め、柔軟な支援がなされている。</p>		
(3)その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援					
27	56	<p>役割、楽しみごと、気晴らしの支援</p> <p>張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみごと、気晴らしの支援をしている</p>	<p>日々のかかわりや生活歴から得意な事を見つけ、お願いできそうな仕事を頼み、感謝の言葉を伝え、自信に繋がるよう支援されている。</p>		
28	58	<p>日常的な外出支援</p> <p>事業所の中だけで過ごさずに、一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援している</p>	<p>その日の気分や希望に応じて、買い物や散歩・ドライブに出かけ、一人ひとりの能力や、これまでの習慣や楽しみに繋がるよう支援されている。</p>		



外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
(4)安心と安全を支える支援					
29	62	身体拘束をしないケアの実践 運営者及び全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、身体拘束をしないケアに取り組んでいる	法人内外の研修に参加するほか、日ごろから具体的な行動を示して話し合い、スタッフの意識を高めるよう取り組まれている。		
30	63	鍵をかけないケアの実践 運営者及び全ての職員が、居室や日中玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに取り組んでいる	日中は施錠しておらず、自由な出入りがされている。どうしても見守りができないときのみ、フロアセンサーを使用し、安全面の配慮がされている。		
31	68	災害対策 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日ごろより地域の人々の協力を得られるよう働きかけている	災害時における各訓練が行われており、運営推進会議等を通じ、緊急時における連絡体制及び対応策又、警備会社との連携体制等についての説明が行われ、地域との協力体制の構築に取り組まれている。		近隣住民の方々の協力を得て、訓練が実施される事を期待したい。
(5)その人らしい暮らしを続けるための健康面の支援					
32	74	栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	利用者の食事の状態を観察し、食事や水分等の摂取状況をチェックし記録に残し、情報の共有を図っている。又おかゆ、とろみをつけるなど、利用者の状態に応じた工夫がなされている。		
33	75	感染症予防 感染症に対する予防や対応の取り決めがあり、実行している(インフルエンザ、疥癬、肝炎、MRSA、ノロウイルス等)	感染症に対するマニュアルを作成し、全職員が常に確認する事が出来るようにしており、予防・対策に努められている。また、マニュアルは使用しやすいよう工夫されている。		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
<p><b>2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり</b></p>					
<p><b>(1) 居心地のよい環境づくり</b></p>					
34	78	<p>居心地のよい共用空間づくり</p> <p>共用の空間(玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等)は、利用者にとって不快な音や光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている</p>	<p>廊下には畳の小上がりや椅子が置かれており、入居者が気分に応じて使用している。また、入居者が日常取り組まれている趣味の作品等が、季節に合わせた飾り付けで掲示されている。</p>		
35	80	<p>居心地よく過ごせる居室の配慮</p> <p>居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている</p>	<p>使い慣れた日常生活用品が持ち込まれるようご家族に働きかけている。備え付けのものでも、本人の使いやすい場所に置かれるよう、本人と相談して決めており、居心地良く過ごせるよう配慮されている。</p>		

 は、重点項目。